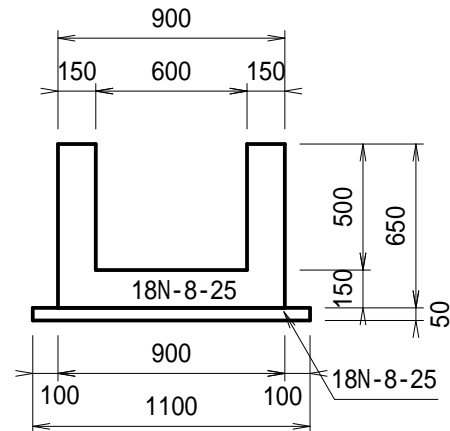
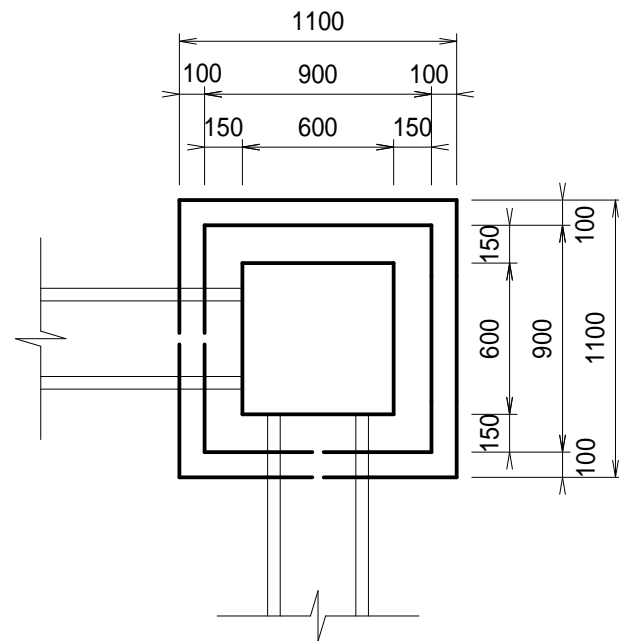


現場打ボックス
1型ボックス 600×H500



寸法単位：mm

10カ所当り

名 称	床 堀	埋戻(締め)	埋戻(投入)	基 面 整 正	均しコンクリート	コンクリート	型 枠	養 生	
数 量	10.6 m ³	7.1 m ³	7.1 m ³	12.1 m ²	0.6 m ³	3.0 m ³	28.9 m ²	3.0 m ³	

登録名：GB010

注 意 事 項

1. 現場打無筋コンクリートは $ck = 18N/mm^2$ とする。
2. 現場打鉄筋コンクリートは $ck = 21N/mm^2$ とする。
ただしSD345との併用により
構造物の安全性、経済性が
有利となる場合は
 $ck = 24N/mm^2$ とする。
3. 基礎材は、必要に応じて
施工するもので、
別途指定する。
4. 数量は標準状態での参考
数量であり、現地に適合
しない場合は現地精査の
上、別途計上する。

工 事 名

図 面 名

現場打ボックス
1型ボックス 600×H500

作成年月日

平成 年 月 日

縮 尺

1 : 30

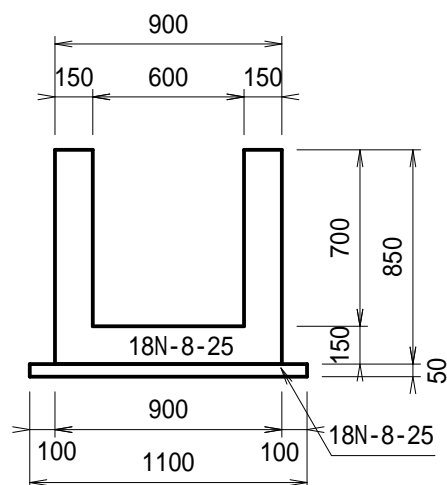
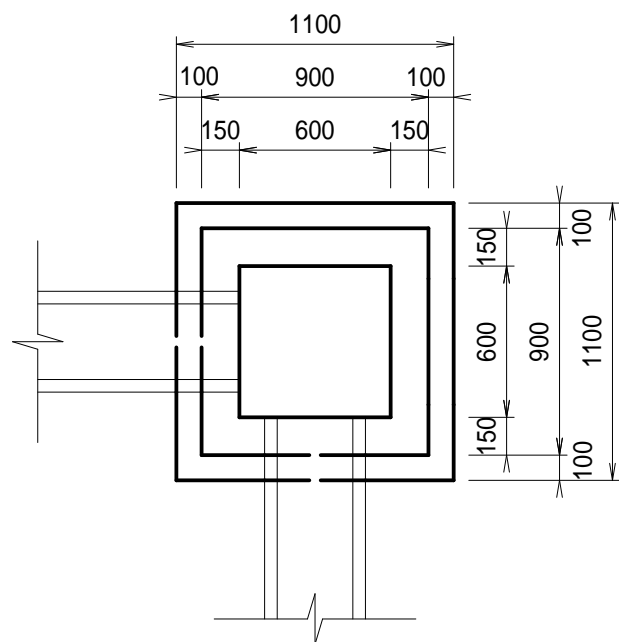
図 面 番 号

/

会 社 名

事 務 所 名

現場打ボックス
2型ボックス 600×H700



寸法単位：mm

10カ所当り

名 称	床 堀	埋戻(締め)	埋戻(投入)	基 面 整 正	均しコンクリート	コンクリート	型 枠	養 生	
数 量	17.1 m ³	12.1 m ³	12.1 m ³	12.1 m ²	0.6 m ³	3.9 m ³	40.9 m ²	3.9 m ³	

登録名：GB020

注 意 事 項

1. 現場打無筋コンクリートは
ck = 18N/mm² とする。
2. 現場打鉄筋コンクリートは
ck = 21N/mm² とする。
ただしSD345との併用により
構造物の安全性、経済性が
有利となる場合は
ck = 24N/mm² とする。
3. 基礎材は、必要に応じて
施工するもので、
別途指定する。
4. 数量は標準状態での参考
数量であり、現地に適合
しない場合は現地精査の
上、別途計上する。

工 事 名

図 面 名

作成年月日

縮 尺

会 社 名

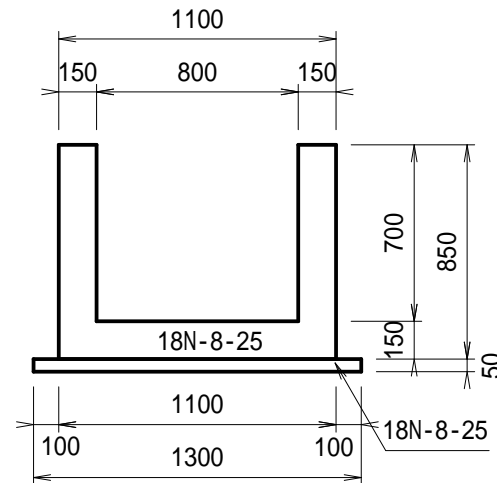
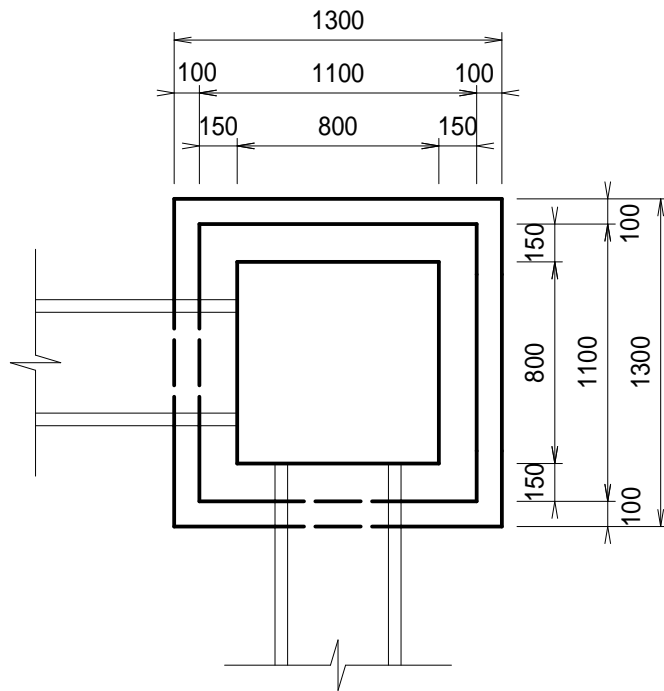
事 務 所 名

現場打ボックス
2型ボックス 600×H700

平成 年 月 日

1 : 30 図面番号 /

現場打ボックス
3型ボックス 800×H700



寸法単位：mm

名 称	床 堀	埋戻(締固め)	埋戻(投入)	基 面 整 正	均しコンクリート	コンクリート	型 枠	養 生	
数 量	21.4 m ³	13.9 m ³	13.9 m ³	16.9 m ²	0.8 m ³	4.7 m ³	45.2 m ²	4.7 m ³	

10カ所当り

登録名：GB030

注 意 事 項

1. 現場打無筋コンクリートは $ck = 18N/mm^2$ とする。
2. 現場打鉄筋コンクリートは $ck = 21N/mm^2$ とする。
ただしSD345との併用により
構造物の安全性、経済性が
有利となる場合は
 $ck = 24N/mm^2$ とする。
3. 基礎材は、必要に応じて
施工するもので、
別途指定する。
4. 数量は標準状態での参考
数量であり、現地に適合
しない場合は現地精査の
上、別途計上する。
5. 現場条件により、壁厚選定表
を確認する。

工 事 名

図 面 名

現場打ボックス
3型ボックス 800×H700

作成年月日

平成 年 月 日

縮 尺

1 : 30

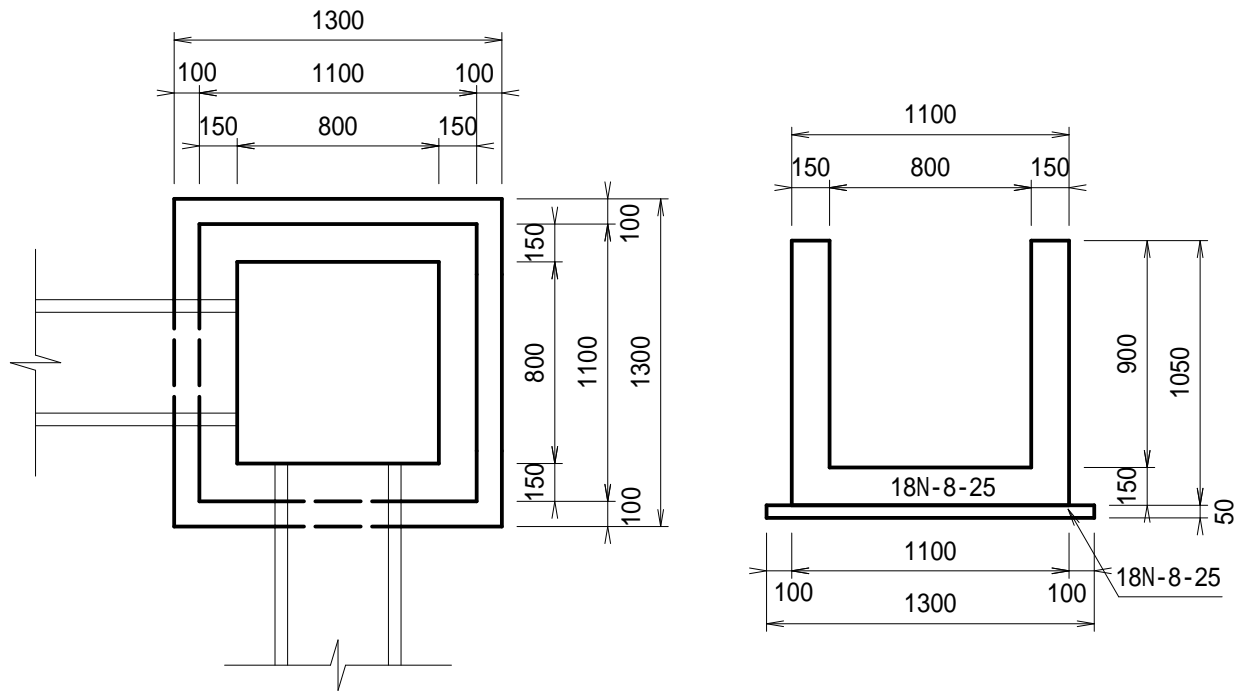
図 面 番 号

/

会 社 名

事 務 所 名

現場打ボックス
4型ボックス 800×H900



寸法単位：mm

10カ所当り

名 称	床 堀	埋戻(締固め)	埋戻(投入)	基 面 整 正	均しコンクリート	コンクリート	型 枠	養 生	
数 量	30.6 m ³	20.6 m ³	20.6 m ³	16.9 m ²	0.8 m ³	5.9 m ³	60.4 m ²	5.9 m ³	

登録名：GB040

注 意 事 項

1. 現場打無筋コンクリートは $ck = 18N/mm^2$ とする。
2. 現場打鉄筋コンクリートは $ck = 21N/mm^2$ とする。
ただしSD345との併用により
構造物の安全性、経済性が
有利となる場合は
 $ck = 24N/mm^2$ とする。
3. 基礎材は、必要に応じて
施工するもので、
別途指定する。
4. 数量は標準状態での参考
数量であり、現地に適合
しない場合は現地精査の
上、別途計上する。
5. 現場条件により、壁厚選定表
を確認する。

工 事 名

図 面 名

現場打ボックス
4型ボックス 800×H900

作成年月日

平成 年 月 日

縮 尺

1 : 30

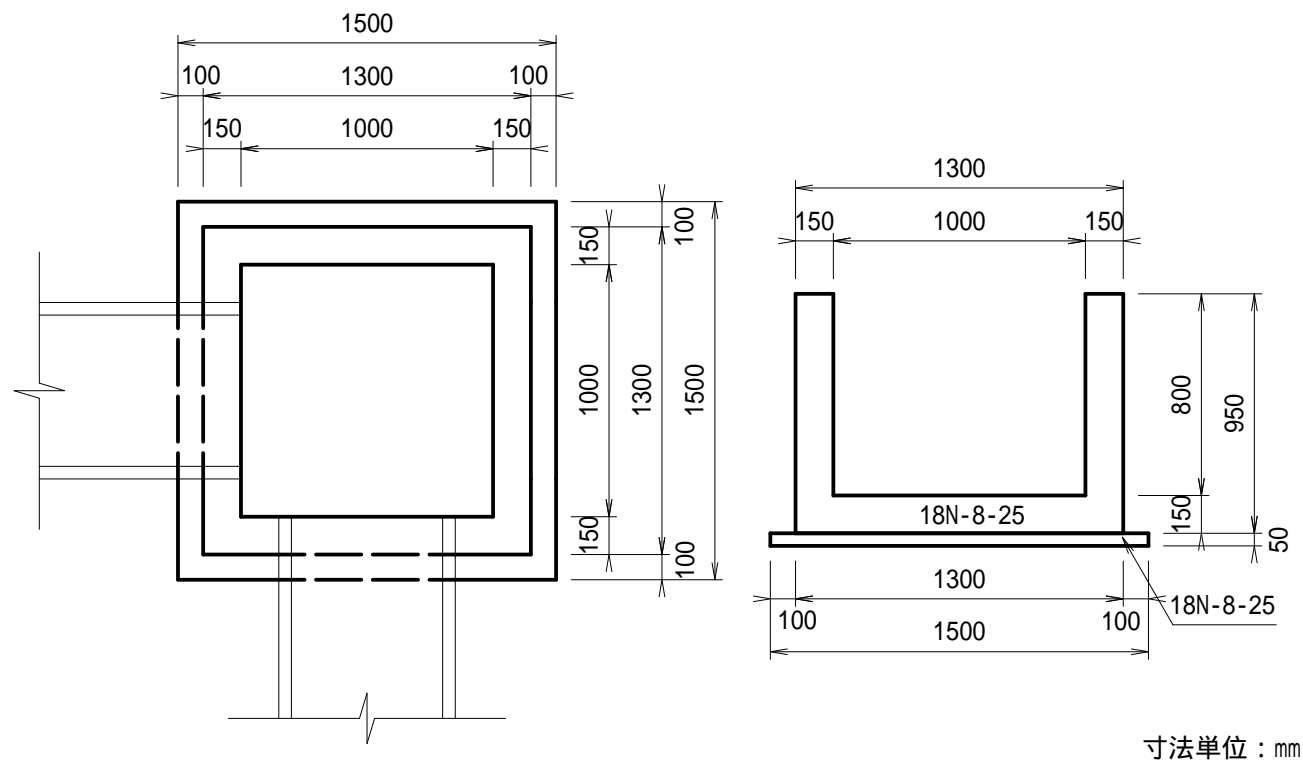
図 面 番 号

/

会 社 名

事 務 所 名

現場打ボックス
5型ボックス 1000×H800



10カ所当り

名 称	床 堀	埋戻(締めめ)	埋戻(投入)	基 面 整 正	均しコンクリート	コンクリート	型 枠	養 生	
数 量	31.5 m ³	19.4 m ³	19.4 m ³	22.5 m ²	1.1 m ³	6.2 m ³	56.4 m ²	6.2 m ³	

登録名：GB050

注 意 事 項

1. 現場打無筋コンクリートは $ck = 18N/mm^2$ とする。
2. 現場打鉄筋コンクリートは $ck = 21N/mm^2$ とする。
ただしSD345との併用により
構造物の安全性、経済性が
有利となる場合は
 $ck = 24N/mm^2$ とする。
3. 基礎材は、必要に応じて
施工するもので、
別途指定する。
4. 数量は標準状態での参考
数量であり、現地に適合
しない場合は現地精査の
上、別途計上する。
5. 現場条件により、壁厚選定表
を確認する。

工 事 名

図 面 名

現場打ボックス
5型ボックス 1000×H800

作成年月日

平成 年 月 日

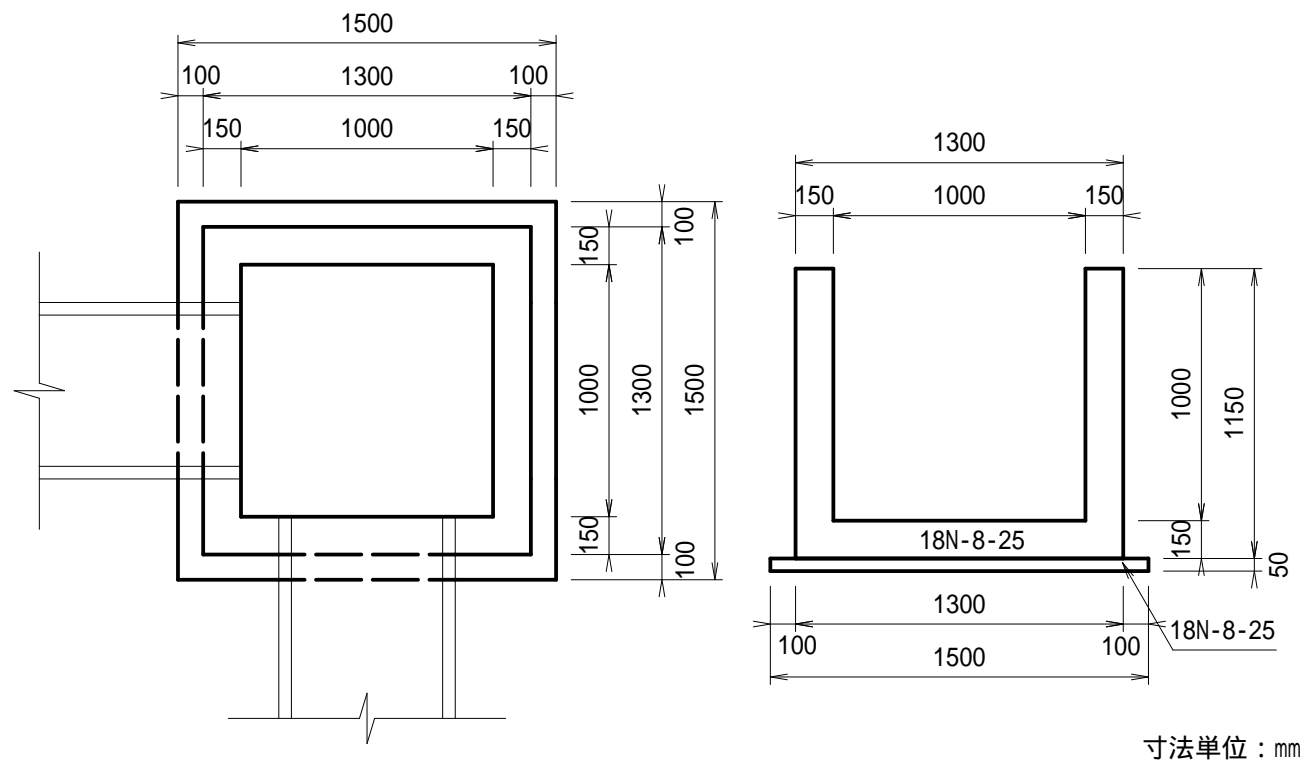
縮 尺

1 : 30 図面番号 /

会 社 名

事 務 所 名

現場打ボックス
6型ボックス 1000×H1000



寸法単位：mm

10カ所当り

名 称	床 堀	埋戻(締固め)	埋戻(投入)	基 面 整 正	均しコンクリート	コンクリート	型 枠	養 生	
数 量	43.0 m ³	27.5 m ³	27.5 m ³	22.5 m ²	1.1 m ³	7.6 m ³	74.8 m ²	7.6 m ³	

登録名：GB060

注 意 事 項

1. 現場打無筋コンクリートは $ck = 18N/mm^2$ とする。
2. 現場打鉄筋コンクリートは $ck = 21N/mm^2$ とする。
ただしSD345との併用により
構造物の安全性、経済性が
有利となる場合は
 $ck = 24N/mm^2$ とする。
3. 基礎材は、必要に応じて
施工するもので、
別途指定する。
4. 数量は標準状態での参考
数量であり、現地に適合
しない場合は現地精査の
上、別途計上する。
5. 現場条件により、壁厚選定表
を確認する。

工 事 名

図 面 名

作成年月日

縮 尺

会 社 名

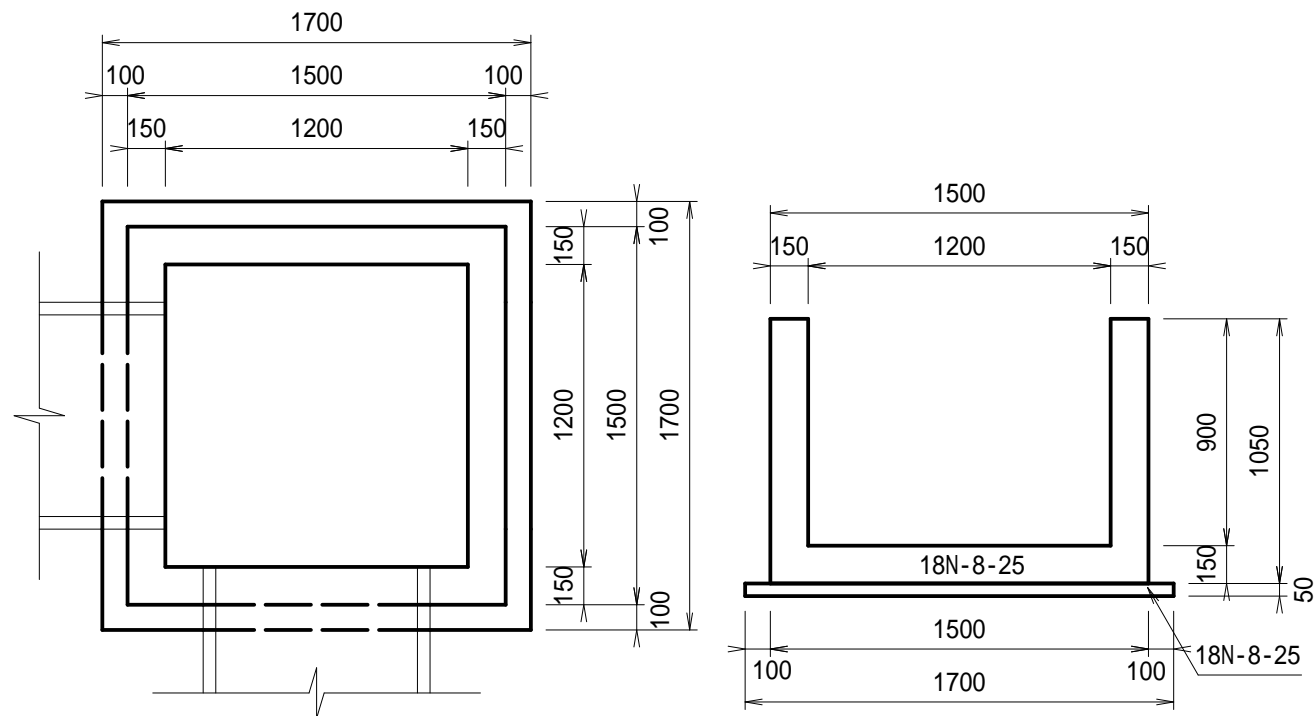
事 務 所 名

現場打ボックス
6型ボックス 1000×H1000

平成 年 月 日

1 : 30 図面番号 /

現場打ボックス
7型ボックス 1200×H900



寸法単位：mm

10カ所当り

名 称	床 堀	埋戻(締固め)	埋戻(投入)	基 面 整 正	均しコンクリート	コンクリート	型 枠	養 生	
数 量	44.3 m ³	25.9 m ³	25.9 m ³	28.9 m ²	1.4 m ³	7.9 m ³	69.7 m ²	7.9 m ³	

登録名：GB070

注 意 事 項

1. 現場打無筋コンクリートは $ck = 18N/mm^2$ とする。
2. 現場打鉄筋コンクリートは $ck = 21N/mm^2$ とする。
ただしSD345との併用により
構造物の安全性、経済性が
有利となる場合は
 $ck = 24N/mm^2$ とする。
3. 基礎材は、必要に応じて
施工するもので、
別途指定する。
4. 数量は標準状態での参考
数量であり、現地に適合
しない場合は現地精査の
上、別途計上する。
5. 現場条件により、壁厚選定表
を確認する。

工 事 名

図 面 名

作成年月日

縮 尺

会 社 名

事 務 所 名

現場打ボックス
7型ボックス 1200×H900

平成 年 月 日

1 : 30 図面番号 /